

<祈りのために>

「ラマで声が聞こえた。／激しく泣き、嘆く声が。／ラケルはその子らのゆえに泣き／慰められることを拒んだ。／子らがもういないのだから。」

(マタイによる福音書2章18節：聖書協会共同訳)

「いと高き所には栄光、神にあれ／地には平和、御心に適う人にあれ。」との、天の大軍と天使たちの賛美に包まれたキリストの誕生は、子どもを殺された親たちの叫びによって結ばれます。

私たちは訝(いぶか)ります。けれども、これが聖書の伝えるクリスマスなのです。なぜならクリスマスとは、神のひとり子が「神の形でありながら／神と等しくあることに固執しようとは思わず、かえって自分を無にして／僕の形をとり／人間と同じ者になられ」(フィリピ2章6～7節)た出来事だからです。

「神のように善悪を知る者とな」(創世記3章5節)ろうとして罪に堕ちた人間を救うために、神様はそのひとり子を、小さく、弱く、貧しい、無力な幼子の姿で世におつかわしになりました。

キリストは、ただ逃げるしかない、ただ殺されるしかない者たちの側におられます。そのなかの一人になってくださり、あなたが救い主なら、私たちに救ってください、あなたが助け主なら、この子を助けてください、との願いと叫びのただ中で、救うことも助けることもできない、ただ逃げるしかない無力さを自ら味わってくださるのです。どこにも正義はない、どこにも救いはない、どこにも神はいないと、私たちが思うまさにその場所に、神様がおられる、キリストは来られると聖書は告げるのです。

なぜなのか、聖書は語りません。どうしてなのか、私たちは知らされないままです。聖書はただ、しかしきっぱりと、キリストは殺す側ではなく殺される側におられること、神様は殺す側ではなく殺される側に立たれると告げるのです。

父なる神様もまた、愛するひとり子が、裏切られ、捨てられ、殺される苦しみをお受けになりました。「なぜ私をお見捨てになったのですか」との叫びに応えることをなさらない天の父の姿は、腕の中で冷たくなっていくわが子を見守ることしかできない親たちの姿と重なります。天の神様ご自身が、愛する子を殺される苦しみを経験されたのだと聖書は証言するのです。ラケルの嘆きは、父なる神の嘆きなのです。

けれども、聖書は同時に、その絶望は絶望のままでは終わらないと証しします。ひとたび幼子として世に来たりたもうキリストは、ふたたび世の裁き主そして完成者として来て下さるからです。「神自ら人と共にいて、その神となり、目から涙をことごとく拭い去ってくださる」(黙示録21章4節)日の到来こそが希望なのです。

<祈り>いのちの主よ、私たちにいのちを選ばせてください。「殺すな」との戒めに単純に従う愚かさで勇気を与えてください。

芳賀繁浩(福島伝道所牧師)

新シリーズ開始『その時に備えて 憲法問題 Q&A』を読む (20)

井上 豊 (広島長東教会牧師)

Q19 民主主義や立憲主義と同じく、「改正草案」でも平和主義は尊重されています。ただ、「現行憲法」の「戦争放棄」から「安全保障」に変わり、内容も大きく変化しています。

A19

「現行憲法」第二章 戦争の放棄 第九条

- 1 日本国民は、正義と秩序を基調とする国際平和を誠実に希求し、国権の発動たる戦争と、武力による威嚇又は武力の行使は、国際紛争を解決する手段としては、永久にこれを放棄する。
- 2 前項の目的を達するため、陸海空軍その他の戦力は、これを保持しない。国の交戦権は、これを認めない。

「改正草案」第二章 安全保障 第九条 (平和主義)

- 1 日本国民は、正義と秩序を基調とする国際平和を誠実に希求し、国権の発動としての戦争を放棄し、武力による威嚇及び武力の行使は、国際紛争を解決する手段としては用いない。
- 2 前項の規定は、自衛権の発動を妨げるものではない。

「改正草案」で「放棄」されるのは、国際法上違法とされる「戦争」のみで、「武力の行使」は含まれません。2項の戦力の不保持と交戦権の否認は削除され、自衛権が付加されました。

自民党の「日本国憲法改正草案 Q&A」では、自衛権は「主権国家の自然権 (当然持っている権利)」を明示したもので、これには「言うまでもなく」個別的自衛権と集団的自衛権が含まれる、ともあります。天賦人権説を否定しつつ、国の自然権を主張するのは、高度な国語表現なのでしょうが、やはり「改正草案」の趣旨が、「個人のための国」から「国のための『人』」へと変わることを示しています。さらに国防軍に関する条項が加わります。

「改正草案」第九条の2 (国防軍)

- 1 我が国の平和と独立並びに国及び国民の安全を確保するため、内閣総理大臣を最高指導者とする国防軍を保持する。
- 2 国防軍は、前項の規定による任務を遂行する際は、法律の定めるところにより、国会の承認その他の統制に服する。
- 3 国防軍は第一項に規定する任務を遂行するための活動のほか、法律の定めるところにより、国際社会の平和と安全を確保するために国際的に協調して行われる活動及び公の秩序を維持し、又は国民の生命若しくは自由を守るための活動を行うことができる。
- 4 前2項に定めるもののほか、国防軍の組織、統制及び機密の保持に関する事項は、法律で定める。
- 5 国防軍に属する軍人その他の公務員がその職務の実施に伴う罪又は国防軍の機密に関する罪を犯した場合の裁判を行うため、法律の定めるところにより、国防軍に審判所を置く。この場合においては、被告人が裁判所へ上訴する権利は、保障されなければならない。

新Q19-1 「改正草案」第二章 安全保障 第九条の前半部分を読んで、どこまで信じていいのかという気持ちになってしまったのですが。

新A19-1 そう思うのは当然です。「現行憲法」のタイトル「戦争の放棄」が消えて「安全保障」に置き換えられたのは大問題です。安全保障のためには戦争の放棄などしないということですから。

2項の「自衛権の発動を妨げるものではない」を見て、某国から侵略された場合の自衛権ということだけ読み取って賛成する人もあるでしょう。ただし自民党は、自衛権の中に個別的自衛権ばかりでなく集団的自衛権も含まれるとしています。個別的自衛権は自国を防衛する権利で、これ自体、敵基地攻撃能力の是非などあやうい問題を含んでいますが、さらに集団的自衛権となると、政府が盟友と見なした国家のために戦争することが認められることとなります。現行憲法にあった「国の交戦権は、これを認めない」は削除されています。

新Q19-2 日本がたとえ国防軍を保持するとしても、その運用には厳格な規定が設けられているのではないのでしょうか。

新A19-2 「改正草案」第九条の二 2項で、国防軍は「国会の承認その他の統制に服する」となっています。いざ武力行使をしようとする時に国会の承認を待たなければならないのでしょうか。また「その他の統制」も要注意です。国会以外の統制がOKなら、米国の言うままに国防軍が運用されることだってありえます。

新Q19-3 「改正草案」第九条の二 5項に「国防軍に審判所を置く」と書いてあります。警察で取り調べ、裁判するということではいけないのですか。

新A19-3 これは軍人が軍の機密を他にもらすなどの行為を行った場合を想定し、一般の司法手続きとは別の軍法会議にかけるとのことです。大日本帝国憲法下では、軍法会議は軍の論理によって判決をくだし、有罪の場合、処罰することが出来ました。

アラブの春を阻むのは誰なのか

小塩海平（東京告白教会長老）

イラン人女性のMさんから私が勤めている東京農業大学大学院の博士課程で勉強したいという連絡を受けたのは、ちょうど2022年9月、当時22才だったマサ・アミニさんがヒジャブの着用を巡って首都テヘランで道徳警察に逮捕・拘束され、獄中で死亡した事件の直後のことでした。その後、イラン全土で大規模な抗議デモが繰り返し行われるようになり、イラン・ヒューマン・ライツの報告によれば、このときのデモで子ども29人を含む234人が治安部隊に殺されたとのことで、どうにも先行きが見えない状況でした。それでも何とか来日のための書類を整え、予定していた4月某日に羽田空港に迎えに行ったのですが、本人の姿はなく、国際電話をかけてみたところ、父親が渡日に反対し、出国停止になってしまったとのこと、まずは家長がそのような絶大な法的拘束力を発揮できることに驚きました。その後彼女は、私が用意した研究生受入許可書などを裁判所に提出して、渡航禁止令を解除してもらい、6月になって、やっと来日することができました。きちんとヒジャブを着用した保守的な女性である一方、父親の権威を振り切って留学する堅い意思を持った先進的な女性でもあり、イランでは肥料を商う会社を立ち上げ、自ら取締役として活躍しているとのことでした。色々と相談して、石油を精製する際にできる副産物であるメチオニンというアミノ酸の肥料効果について研究することにし、作物の発根促進作用、ストレス耐性向上効果などについて、実験を始めてもらいました。メチオニンは家畜の餌にも使われるイランでも安価に手に入る必須アミノ酸で、植物ホルモンであるエチレンの前駆物質として多様な機能を発揮することがわかっています。

日本とイランは2019年に外交開始90年を祝い、故安倍晋三氏が首相としては41年ぶりにイランを訪問したような経緯がありましたが、その前年、2018年にトランプ前大統領がイラン核合意から一方的に撤退したのに伴って国際的に厳しい経済制裁が課されるようになり、原油の輸出ができなくなるとともに、イランの通貨価値が4分の1に暴落し、国際的な送金も禁止されたままになっています。Mさんはその後、7月に行われた大学院入試に合格し、9月から博士課程に入学したのですが、イランから日本への送金が禁止されているため、日々の生活に大きな支障を来しています。

矢部宏治氏が『知ってはいけない 隠された日本支配の構造』（講談社現代新書、2017）の中で、日本は裁判権、基地権、自衛隊指揮権を密約でアメリカに譲り渡した完全な属国であると書いていますが、従来、最大の原油購入先であり、長年にわたって良好な外交関係を築いてきた日本とイランの関係が、トランプ前大統領による経済制裁によって放擲され、たとえば、日本のあらゆる銀行が、現在「米国 OFAC（財務省国資産管理室）規制」により、イランとの金銭のやりとりを一切取り扱っていないような状況です。この規制の滅茶苦茶なところは、「米国がまったく関与しない取引についても制裁を課す」ということで、先に紹介した本の中で矢部氏が言っているように「アメリカは「国」ではなく「国連」である」ことの証左といってもよいかもしれません。なお、矢部氏は『本土の人間は知らないが、沖縄の人はみんな知っていること』（ちくま文庫、2020）という本も書いていますので、ぜひご一読いただければと思います。

その後、Mさんの父親も娘の留学を応援してくれるようになったのですが、女性が1人で海外に留学するのはよろしくないとのことで、11月になって夫君が送られてくるというような信じがたいことがありました（4月に遡って結婚したことになったそうです）。現在、家族滞在ビザで来日した夫君が資格外活動で稼いでくるアルバイト代が生活費に充てられているような状況です。

私は、先月、国立ナツメヤシ・デーツ研究センターの招きを受けて初めてサウジアラビアを訪問したのですが、「アラブの春」がまだ遠いと感じる一方、それが多分にアメリカの意向によっていることに気づき、大きな違和感を抱いています。平和をつくり出すためには、イスラムの理解、イスラムとの対話が不可欠であるとともに、アメリカとの関係を清算しなければならないのではないかと考えさせられているところです。

<ニュース>

○オスプレイの事故率は本当に低いのか 米軍の最新データで読み解く

米軍オスプレイの事故率は他の軍用機と比べても高くないと言説があちこちで見受けられる。本当なのだろうか。

米空軍安全センターの最新の事故統計データによると、鹿児島県屋久島沖に墜落した事故機と同じ米空軍仕様のCV22 オスプレイの「クラス A」と呼ばれる重大事故の発生率（10万飛行時間あたりの事故件数）は2021年12月末時点で6.00に及んでいる。この事故率は2023年9月現在の米空軍全体の有人機の1.35、無人機の2.58と比べても極めて高くなっている。また、同センターによると、CV22のクラスAの事故数は過去20年間で上昇傾向にある。下図は2000年度以降のCV22のクラスAの事故件数（青色の縦棒）と事故率（オレンジ色の丸）、そして事故発生の特ンドライン（黒い斜線）を示している。特ンドラインが2002年度から右肩上がりになっていることが分かる。

CV22 オスプレイの最も深刻な航空事故である「クラスA」の事故は2002年度から上昇傾向にある。上図の黒い斜線が事故発生の特ンドライン（傾向線）で右肩上がりになっている（出典：米空軍安全センター）。クラスAとは10万飛行時間当たりで総額250万ドル（約3億7000万円）以上の機体への損害か、乗員の死亡または後遺障がいをもたらした重大事故の場合に指定される。

●クラスBの事故数も上昇傾向

CV22は、クラスAに次いで深刻なクラスBの事故数でも上昇傾向を見せている。クラスBは被害額60万ドル以上で250万ドル未満か、障がいの残るけが人が出た事故が当てはまる。やはり特ンドラインは右肩上がりだ。CV22 オスプレイの「クラスB」の事故も2002年度から上昇傾向にある。上図の黒い斜線が事故発生の特ンドライン（傾向線）で右肩上がりになっている（出典：米空軍安全センター）。直近のクラスBの事故率は2.00になっている。なお、米空軍の他の軍用機のクラスBのデータは示されていない。

●日本配備のオスプレイ

陸自初導入のオスプレイは2020年7月に木更津駐屯地に到着した。在日米軍のオスプレイは現在、横田基地に空軍仕様のCV22が6機、普天間飛行場（沖縄県）に海兵隊仕様のMV22が24機それぞれ配備されている。CV22とMV22は機体構造が約9割共通する。また、陸上自衛隊も14機のV22 オスプレイを木更津駐屯地（千葉県）に暫定配備している。最終的に計17機を導入す

る。基本構造はMV22と同じだ。それではMV22の事故発生率はどうなっているのか。

●米海兵隊仕様のMV22の事故率

「MV-22 OSPREY」と題された在沖縄海兵隊のMV22 オスプレイの紹介サイトには「MV22は安全である」と記され、2010年度以降のクラスAの事故発生率が10万飛行時間当たり3.27であり、他の海兵隊の軍用機と同レベルであることが強調されて書かれている。別の米海兵隊のサイトでは、MV22が米海兵隊の軍用機の平均よりも優れた安全記録を有していると記されている。しかし、米陸軍戦闘即応センターが発行する航空安全に関するオンライン雑誌フライトファックスによると、米陸軍が運用する有人機の重大事故率は2023年11月現在で1.62となっており、これと比べてオスプレイの重大事故率（CV22の6.00とMV22の3.27）が依然高いことがわかる。また、防衛省はかねて基本性能や騒音などの面でオスプレイと陸自の従来の輸送ヘリコプター「CH47」をしばしば比べてきた。2021年1月発行のフライトファックスによると、CH47を含むH47系ヘリコプターのクラスAの事故率は1.29にとどまり、オスプレイの事故率と比べてもかなり低いことが分かる。

防衛省は「離島防衛や災害救援には速さが重要で、機動展開能力が高い」とアピールし、オスプレイ導入を推し進めてきた。しかし、オスプレイはもともと空気力学的に既存の回転翼機よりも複雑な構造設計になっているため、事故率が高いままとなっている。いったん事故が起きれば、今回の米空軍の日本配備のCV22や陸自のV22のように飛行停止されることになる。いかに最大速度や航続距離などの面で高い性能を有していようが、飛行見合わせが多く起きればそのメリットは減殺される。1機当たり約100億円という高コストに加えて飛行停止が頻繁に起きることが、米軍以外でオスプレイ導入を決めた国が日本だけになっている理由だ。オーストラリアやインドネシア、イスラエルなど調達に興味を示していた国々も最終的には導入を見送り、海外では陸自の17機しか買い手が見つからなかったのが実情だ。

海外の航空防衛ニュースサイトは今年6月、米国防総省からの発注不足の中、V22向けの機体や主要機器を生産する米ボーイング社の工場が2026年に閉鎖される予定であると報じている。（News Yahoo, 2023.12.02）

828号ヤスクニ通信 2024年1月14日
発行 日本キリスト教会靖国神社問題特別委員会
発行人・編集・発行 小塩海平（東京告白教会）

<編集後記> パレスチナのニュースを聞き、クリスマスを祝うことも「よいお年をお迎え下さい」という挨拶をすることも憚られるような年末年始でした。新しい年、どうか主の平安がありますように。K.K.